

RSD-SUNMAX-QS4030 の LT6040 用レーザー電源搭載

RSD-SUNMAX-QS4030 に LT6040 用レーザー電源を搭載する改造につきましては、原則的にはレーザー加工機機体を弊社にお送りいただき、弊社にて改造を行うセッドバック修理対応となります。しかし、ユーザー様自身が LT6040 用レーザー電源を購入し乾燥することもできないわけではありません。

RSD-SUNMAX-QS4030 に LT6040 用レーザー電源を搭載するには、下記の改造が必要です。

ユーザー様が換装を行う場合は、以下の項目に対処してください。なお、改造に関する問い合わせについては対応できませんので、予めご了承ください。

また部品・工具の供給または貸与、改造結果の保証等、サポートは一切行いません。あくまで自己責任で行ってください。

① 取り付け穴位置の変更

QS4030 用レーザー電源と LT6040 用レーザー電源の固定用穴位置は異なっているため、そのままでは固定できません。機体にネジ穴を開けるか、スペーサーを自作して固定する必要があります。

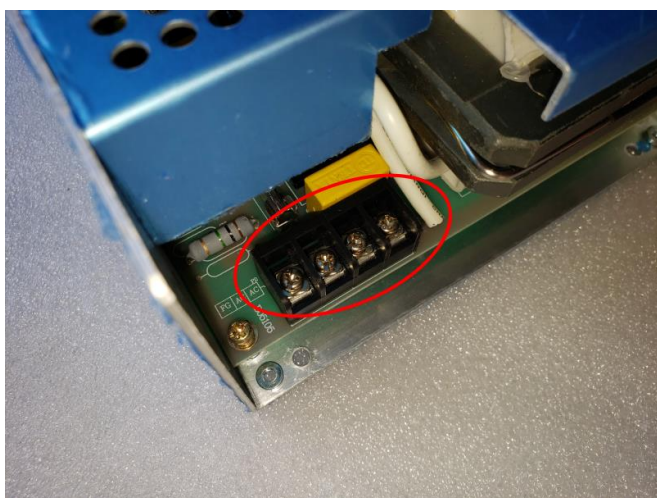
② 配線、コネクタの変更

QS4030 用レーザー電源は、6 ピンコネクタと、4 線の端子台で接続します。

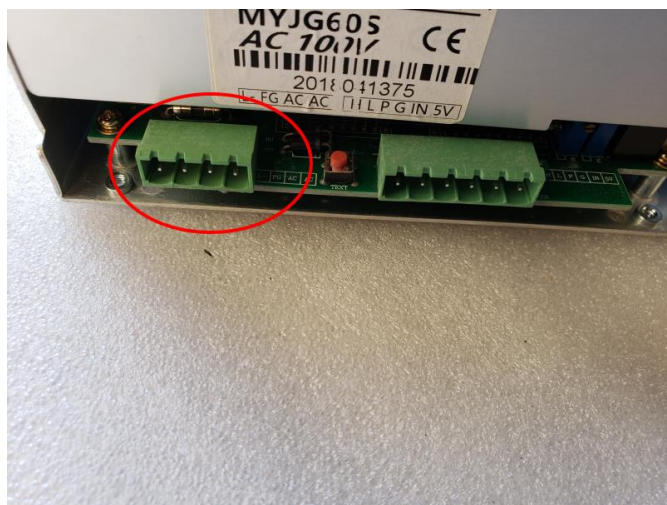
LT6040 用レーザー電源は、4 ピンおよび 6 ピンコネクタで接続します。

6 ピンコネクタについては、変更の必要はありません。QS4030 用レーザー電源の 6 ピンコネクタに接続されている配線を、LT6040 用レーザー電源の 6 ピンコネクタにそのまま接続します。

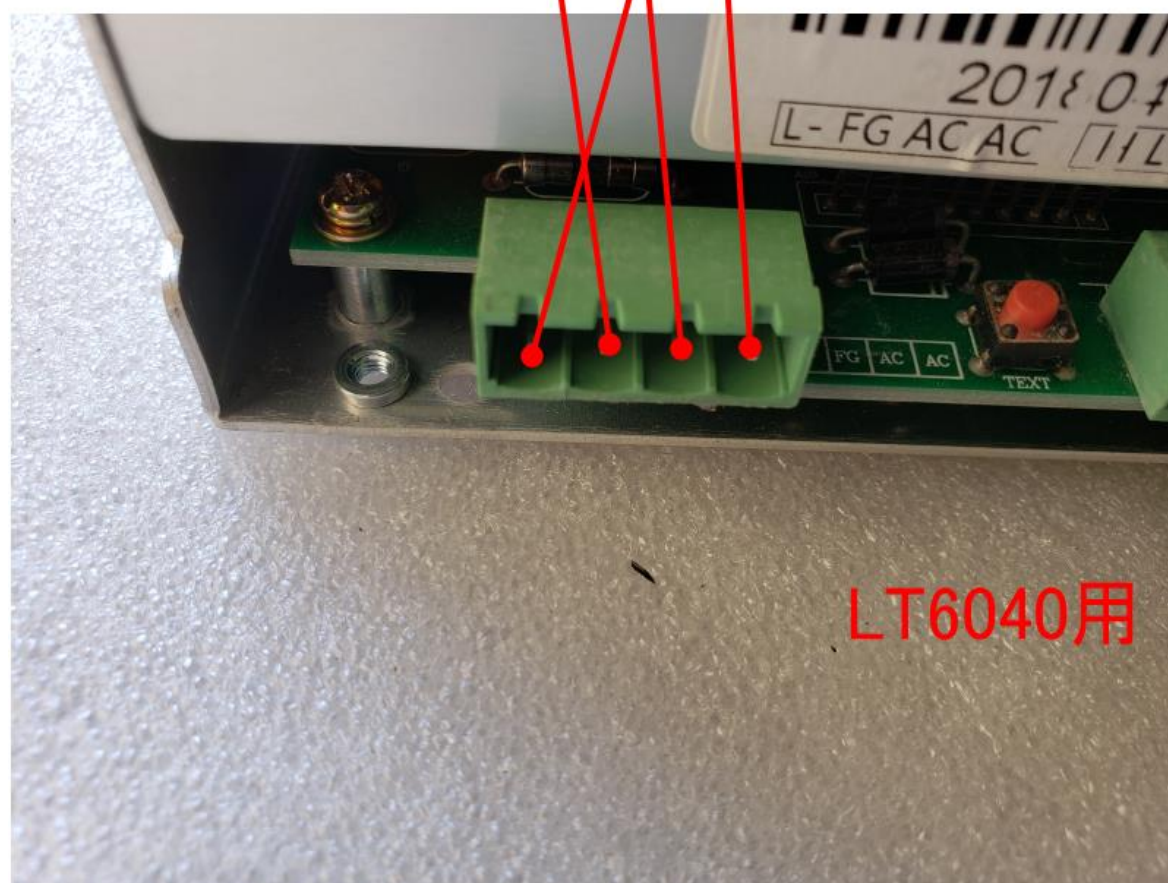
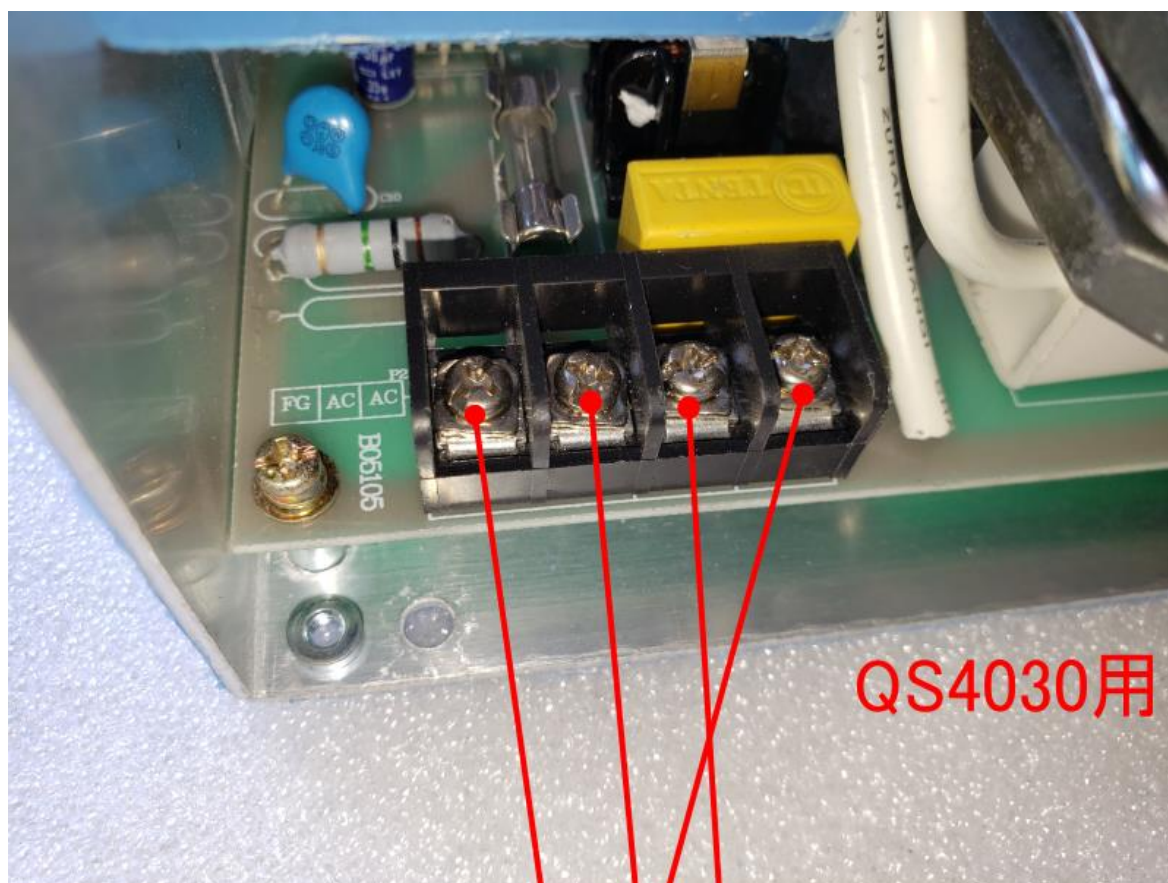
QS4030 4 線端子台



LT6040 4 ピンコネクタ



QS4030 4 線端子台から LT6040 4 ピンコネクタに変更する場合、下図のように配線してください。



注意)

- ・作業時は、レーザー加工機の電源コンセントを抜いてから行ってください。
- ・QS4030 は、機体によって AC と FG が間違って接続されている場合があります(機体を設置するとブレーカーが飛ぶ)。その場合は、配線を正してから、LT6040 用のレーザー電源に換装してください。
- ・QS4030 の端子台と、LT6040 のコネクタは位置関係が異なるため、既存の配線では長さが足りずに届かない場合があります。その時は、配線自体を交換するか、あるいは別の電線で延長する必要があります。